



クラス通信



木田幼稚園
令和5年9月号

先日までの酷暑がようやく落ち着き、朝晩は涼しい日が多く過ごしやすい季節になりました。ビオトープでドングリを拾ったり、先日放流したなまずを観察したり、すすく菜園の芋の苗の葉が大きく成長した様子を観察したり…。自然の中で秋を感じながら毎日を過ごしています。

☆体育あそび月間・体育発表会

4月から取り組んできた体育あそびとして、今月は体育あそび月間としてジャンプ棒、トンネル、技巧台、平均台、マット、跳び箱、鉄棒など、沢山の器具を使用し毎日取り組みました。今年度から取り入れた全学年20mのタイム計測では、一番早く走るだけでなく、整列や応援の態度も良かった走れたお友達なども表彰し、体育活動に意欲を高める事が出来ました。

そして、天候が心配された体育発表会当日。皆の思いが空まで届き天気の良い中キラキラと汗を輝かせながらそれぞれの年齢にあった活動内容、親子競技を一生懸命頑張る姿を皆さまに見て頂けたことと思ひます。今後も様々な器具を使用して体育あそびを楽しんでいきます。

☆手紙作文コンクール

今年も日本郵便株式会社主催 第56回手紙作文コンクールに挑戦しました。

年少組は家族の顔、年中組は飼育している昆虫、年長組は夏休み中楽しかったこと、進学に向けて頑張りたいことを丁寧に書き、絵を描きました。近年、手紙離れが進んでいますが、手紙という昔からある連絡手段を知り、人と人の温かいやり取りを学ぶことが出来ました。

☆ほし組

11日(月)あま市美和中学校元校長の上赤先生ご指導の元陶芸に挑戦しました。

「皿」をテーマに薄い「たたら」をへらで丁寧に切り、その切断した面からひび割れがないよう指でなぞり、滑らかな皿の土台を作り、その後に様々な形の型抜きで模様付

を行いました。「力を込めて模様をつけると乾かしたときにそこからお皿が割れるから気をつけてね」という助言があり、お子様は優しい力加減で丁寧に作り上げました。「私は白色のお皿がいいな」「皆の模様が違って面白いね」と貴重な体験を楽しむ姿が見受けられました。

製作したお皿は津島市にある障がい者支援施設「しらさぎ園」の皆様にも協力の頂き、乾燥、釉薬（ゆうやく）塗り、焼き上げの後、10月21日（土）の学園まつりにて展示致します。

楽しみにしててください。



☆ペンぎん組

体育あそび月間を通して、様々な活動に取り組んだお子様達。活動し始めた頃は恐る恐るだった平均台。活動を繰り返すうちに「両手を広げるとバランスが取り易い」「足は一歩ずつまっすぐ前へ出すんだよね」と工夫するお子様達。

新しく購入していただいたバスケットゴール。どのお子様もゴールを決める楽しさ、達成感を体験しました。

大玉転がしでは個人ではなくチームで協力してゴールする達成感も経験しました。活動を通じて心身共に大きく成長を感じることが出来ました。



☆りす組

4月より戸外遊びにて、様々な体育活動に取り組んできました。マットやトンネル、ハードル、技巧台、技巧板などの体育器具を組み合わせでの「サーキット遊び」ではジャンプ力、柔軟性、巧緻性（体を思い通りに巧みに動かす）を養いながら競争心も芽生え「今日は〇〇くんより早かった！」「明日はもっと早く走ろう！」と日々目標を持ち取り組めました。

そして全学年で取り組んだ「20m走」は、お兄さんお姉さんの走りを間近で見ることで「あんな風に走りたい」という夢を持ちながら走り方を真似てみたりと良い刺激にもなりました。

今後も新たな目標を決めて、体育活動を継続していきます。



☆きりん組

きりん組も今月より毎日登園となりました。低年齢のため、休み明けの今月は園生活のリズムを取り戻すのにどうしても時間がかかりましたが1学期に身に付けた生活習慣の再確認をしながら十分に「体育あそび」も楽しむことが出来ました。1日1日と教師や

友達との関わりを増やしながら元気に遊ぶ姿も見られます。

今月からお部屋の壁面が変わり初めての壁面作りに意欲を持ち取り組むことが出来ました。「実りの秋」をテーマとし、「ぶどう」を観察したり、図鑑を見たりし「何色のぶどうにしようかなあ」「りすさんのぶどうと同じぶどうを作ろうっと！」や「美味しそうにできたよ」と会話も楽しく一人ひとりの美味しいぶどうが出来ました。来園の際は是非ご覧ください。

